

11 月下旬、3 学年の「総合実践」では、全 6 クラスで日本郵政経営企画部サステナビリティ推進室の方をお迎えしてプレゼンテーション発表をおこないました。この発表は 12 月 16 日に生徒たちが日本郵政/日本郵便の方へ『SDGs・ビジネスの視点から「社会的課題解決に向けた郵便局のビジネスモデル、商品・サービス等の提案」についてプレゼンテーション発表を行うクラス代表を決めるもので、前回までのワークショップ等で、講師の方からアドバイスをもらったりして、ブラッシュアップを重ねてきました。そして、その成果を十分に発揮し発表をすることができました。発表後、各クラス 2 グループ、計 12 グループが全体会の代表に選ばれました。学年全クラスが集まって、発表をしたり聞いたりするのは高校生活では最後になると思うので、代表グループは悔いの残らないように準備をして発表に臨んでもらいたいです。また、惜しくもクラス代表になれなかった生徒たちは、千早高校で外部機関との連携「実学」を通して、課題解決に向けた取組で身につけた知識と技術は、これから社会に出て必要な力でもあるので、その力を今度は大学や企業等で発揮してもらいたいと思います。

